

日韓相互認識研究会 記録

(文責 若尾政希)

第二七回日韓相互認識研 二〇一七年三月二日

於一橋大学マーキュリータワープロジェクトルーム
李 玲実 「解放直後の在日朝鮮人女性運動―女性活動家の分析―」

第二八回日韓相互認識研 二〇一七年三月二日

於一橋大学マーキュリータワープロジェクトルーム
小関悠一郎 「近世日本における「富国強兵」論をめぐる議論
―一九世紀初頭の幕藩政治史・儒学受容との関連―」
小川和也 「日本における牧民書の受容と展開―『牧民忠告』『牧民心鑑』を中心に―」

若尾政希 「『東照宮御遺訓』と日本近世」

第二〇回日韓歴史共同研究シンポジウム・共同学術踏査

(韓国・安東陶山書院ソンピ文化修練院) 翰林大学校日
本学研究所・韓日歴史共同研究会主催、東北亜歴史財団
との共催

日程 二〇一七年八月一九日～二二日

八月一八日午後八時、ホテルスカイパーク東大門1前に
集合し、バスで安東陶山書院ソンピ文化修練院へ移動。
李退溪宗宅、李陸史文学館、豊巖宗宅など探訪。レセプ
ション
八月一九日

第二〇回日韓歴史共同研究シンポジウム 於ソンピ文化
修練院

主題 「日韓両国における儒学思想の共有と変容―現在の
意味と関連して―」

【報告者及び報告タイトル】

鄭在薫 「李滉の思想と社会的実践」

若尾政希 「『東照宮御遺訓』と日本近世」

琴章泰 「茶山と荻生徂来の『中庸』理解」

小川和也 「日本における牧民書の変遷―東アジアを横断する『牧民忠告』『牧民心鑑』―」

小関悠一郎 「近世日本における「富国強兵」論をめぐる議論―近世日本における幕藩政治史・儒学受容との関連―」

都珍淳 「李陸史の〈絶頂〉と義烈―「鋼鉄の虹」と「テリブル・ビューティー」

懇親会（ソソビ文化修練院）

八月二〇日 日韓合同踏査

陶山書院、祠堂謁廟、鶴嶺宗宅、安東市内等、踏査

八月二一日 バスで慶尚北道聞慶市に移動、朴熱義士記念館（朴熱・金子文子記念館見学）。金浦国際空港へ移動し、解散。帰国。

【参加者】

（韓国側）

盧 泰敦 (Noh Tae-Don) ソウル大学校名誉教授、韓国側

代表、韓国古代史、

金 容徳 (Kim Yong-Deok) 光州科学技術院碩座教授、

ソウル大学校名誉教授、日本近代史

李 泰鎮 (Yi Tae-Jin) ソウル大学校名誉教授、韓国近代史

琴 章泰 (Keun Jang-Tae) ソウル大学校宗教学科名誉教授、韓国儒教思想史

李 賢恵 (Yi Hyun-Iye) 翰林大学校教授、韓国古代史

權 泰櫛 (Kwon Taeok) ソウル大学校国史学科名誉教授、韓国近代史

南 基鶴 (Nam Ki-Hak) 翰林大学校人文大学日本学科教授、韓国側事務局長、日本中世史

都 珍淳 (Doh Jin-Soon) 昌原大学校史学科教授、韓国現代史

元 智妍 (Won Ji-Yeon) 全南大学校国際学部教授、日本近代史

鄭 在薫 (Jung Jin-Soon) 慶北大学校史学科教授、朝鮮時代思想史

金 興秀 (Kim Heung-Soo) 弘益大学校歴史教育科招聘教授、近代韓日関係史

朴 桓甫 (PARK Hwanbo) 忠南大学校教育學科助教、

教育史

准教授、國際關係史

高柳友彦 (Takayanagi Tomohiko) 一橋大学經濟学研究科

〈日本側〉

專任講師、日本近現代史

吉田 裕 (Yoshida Yutaka) 一橋大学社会学研究科教授、

日本側代表、日本近代政治史

小関悠一郎 (Koseki Yuichiro) 千葉大学教育学部准教授、

日本近世史

糟谷憲一 (Kasuya Kenichi) 一橋大学社会学研究科特任

教授、朝鮮近世・近代史

山内民博 (Yamauchi Tamihiro) 新潟大学人文社会教育科

学系准教授、朝鮮中世・近世史

森 武磨 (Mori Takemaro) 神奈川大学教授、日本近現

代經濟史

林 雄介 (Hayashi Yūsuke) 明星大学日本文化学部准教

授、朝鮮近代史

池 享 (Ike Susumu) ソウル大学校師範大学教授、日

本中世史

山口公一 (Yanaguchi Koichi) 追手門学院大学経営学部

准教授、朝鮮近代史

君島和彦 (Kimishima Kazuhiko) 東京学芸大学名誉教授、

日本近代史

三ツ井崇 (Mitsui Takashi) 東京大学大学院総合文化

研究科准教授、朝鮮近代史

木村 元 (Kimura Hajime) 一橋大学社会学研究科教授、

日本教育史

小川和也 (Ogawa Kazunari) 中京大学文学部教授、日本

近世史・思想史

木村直也 (Kimura Naoya) 産業能率大学経営学部教授、

近世・近代日朝關係史

芹口真結子 (Seriguchi Mayuko) 一橋大学特任講師、日本

近世史、宗教史

石居人也 (Ishii Hitonari) 一橋大学大学院社会学研究

科准教授、日本近現代史

松田英里 (Matsuda Eri) 一橋大学特任講師、日本近現代

史

権 容奭 (Kwon Yongseok) 一橋大学大学院法学研究科

若尾政希 (Wakao Masaki) 一橋大学社会学研究科教授、

日本側事務局長、日本近世史・思想史

加藤圭木 (Kato Keiki) 一橋大学大学院社会学研究科専

任講師、朝鮮近現代史

事務局・スタッフ

南 基鶴 韓国側事務局

若尾政希 日本側事務局

加藤圭木 同

崔 誠姫 (Choi Seonghee) 一橋大学大学院社会学研究科

研究員、朝鮮近現代史

李 宣定 (Lee Sun-Jung) 一橋大学大学院社会学研究

科博士後期課程、日本近代史

尹 朝鉄 (Yun Jocheol) 一橋大学大学院社会学研究科

博士後期課程、科研費アシスタント、日本近

世史

蔣 允杰 (Jang Yongsoal) 一橋大学大学院言語社会研究

科博士後期課程、科研費アシスタント、朝鮮

近現代史

崔 仁鐵 (Choe Inchoel) 一橋大学大学院社会学研究科博士

後期課程、朝鮮近現代史

金庾昆 (Kim Yubi) 一橋大学大学院社会学研究科修士課程

日本近現代史

伴野文亮 (Tomono Fumiaki) 一橋大学大学院社会学研究

科博士後期課程、日本近代史

井上直子 (Inoue Naoko) 一橋大学大学院社会学研究科

博士後期課程、日本近代史

久留島 哲 (Kunshima Satoshi) 千葉大学大学院博士後

期課程、朝鮮近世・近代史

【謝辞】

本雑誌は、日本学術振興会科学研究費基盤研究（A）「日韓相互認識」研究の深化・発展のために「東アジア情勢のなかで―」（代表吉田裕、課題番号二六二四四〇三七）の成果である。